

平成26年度 日本の鬼の交流博物館特別展

# 丹後の麻呂子親王伝説

期間：平成26年11月15日(土)～平成27年1月12日(月・祝)



王子やがてこのうまにて  
合戦ありぬ これによって  
竹野ごうへ栗毛ぶちの  
うまにのりて入る也



竹野神社蔵 紙本着色等樂寺縁起(部分)

この犬 鬼をかみころしけり  
これは天照大神よりまいりたる  
いぬにてありけり

## 日本の鬼の交流博物館

〒620-0321 京都府福知山市大江町仏性寺909

TEL & FAX: 0773-56-1996

HP:「鬼の博物館」で検索!

# 麻呂子親王伝説と七仏薬師

両丹地方には、薬師如来を本尊とし、麻呂子親王の鬼賊征討と関わり、開創されたと伝えられる寺院が多くあります。薬師如来は、人格を高め、衣食住を豊かにし、病苦災禍を取り除くなど十二請願をたてた仏であり、その現世利益的な効果から、古来、厚い信仰を受けてきました。この薬師如来は分身が七体あるとされることから、「七体薬師」と呼ばれます。麻呂子親王は、鬼賊征討を祈願して七体の薬師を彫刻したとされており、鬼退治が成就した後、この七仏を納めた寺社を建てたとされています。

今回の特別展では、両丹地方の中でも「丹後」の麻呂子親王伝説、七仏薬師信仰にスポットライトを当てて展示をします。



## 館長による展示解説

昨年秋に開催した  
「丹波の麻呂子親王伝説」展と  
合わせて丹波・丹後地方に伝わる  
鬼退治伝説についてお話しします。

平成26年11月30日(日)14時から

予約不要!たくさんの御来館お待ちしております!

解説 日本の鬼の交流博物館  
館長 塩見 行雄

開館時間:午前9時から午後5時まで  
(入館は午後4時半まで)

入館料:大人320円、高校生210円、  
小中学生160円、幼児無料  
(15名以上の団体様:大人250円、  
高校生170円、小中学生120円)

休館日:毎週月曜日、祝日の翌日

※月曜日が祝日の場合、その翌日が休館日

(年末年始は12月28日~1月5日まで休館します。)



願興寺薬師如来坐像  
(京丹後市教育委員会提供)

お問い合わせ先

日本の鬼の交流博物館

TEL & FAX 0773-56-1996